

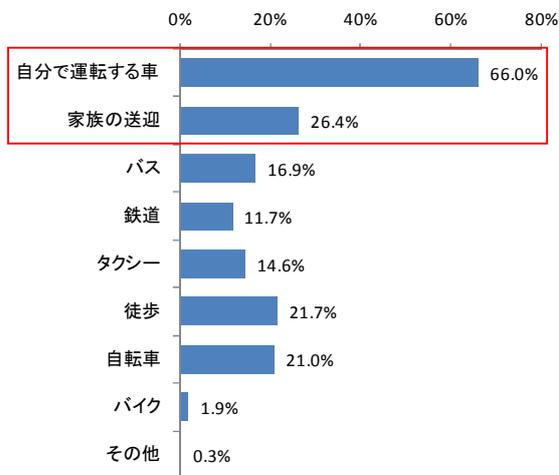
# 4. 公共交通を取り巻く現状・情勢

## 4.1 マイカー依存の拡大

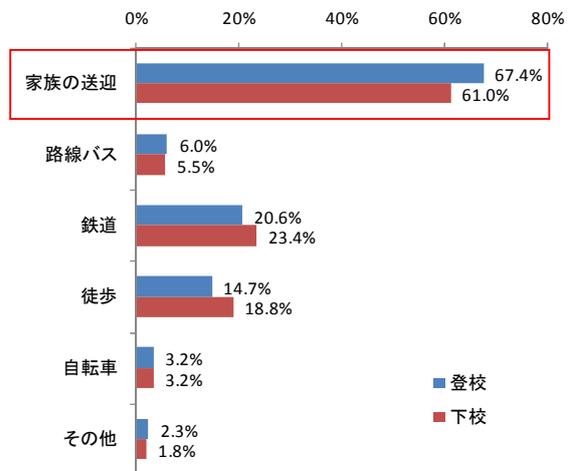
- ・市民(50歳以上)の交通手段利用割合のうち最も多いのは、マイカーの66%で次いで家族送迎の24.6%。
- ・自動車保有台数は年々増加傾向にあり、マイカーへの依存度が高まっている。

### 〔交通手段別の利用率〕

#### 【市民(50歳以上)】

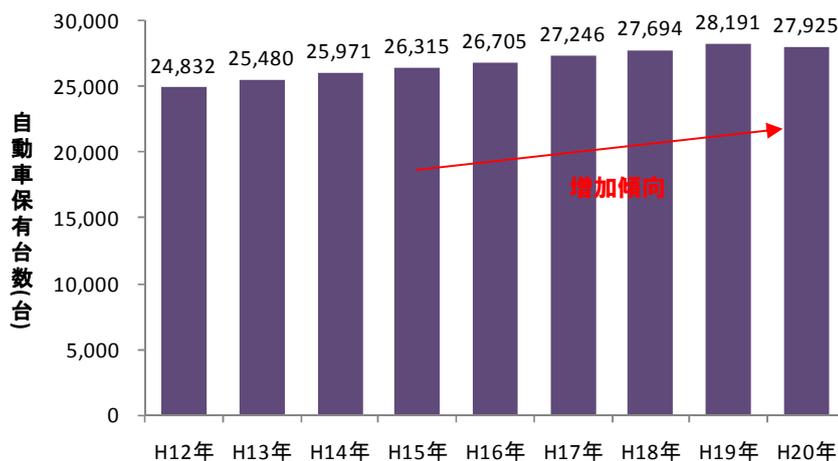


#### 【高校生】



※住民アンケートおよび高校生アンケートより

### 〔自動車保有台数(乗用)〕

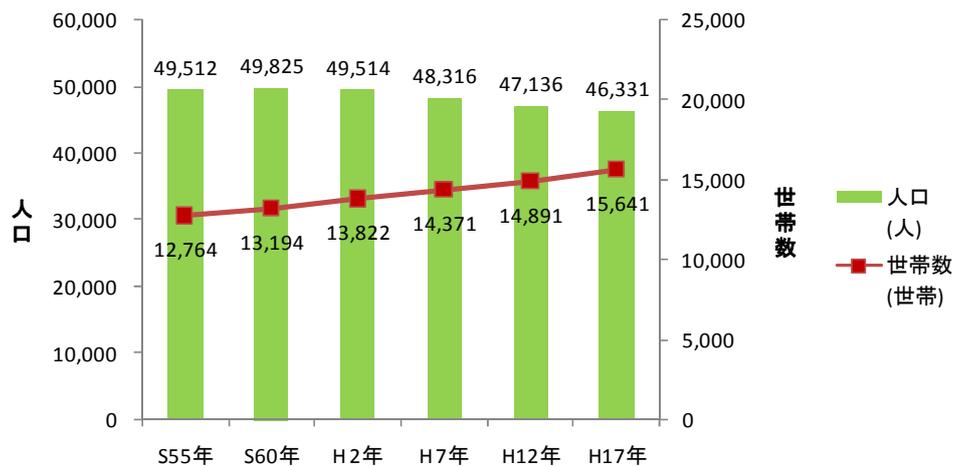


資料) 魚津市税務課資料

## 4.2 人口の減少と少子高齢化

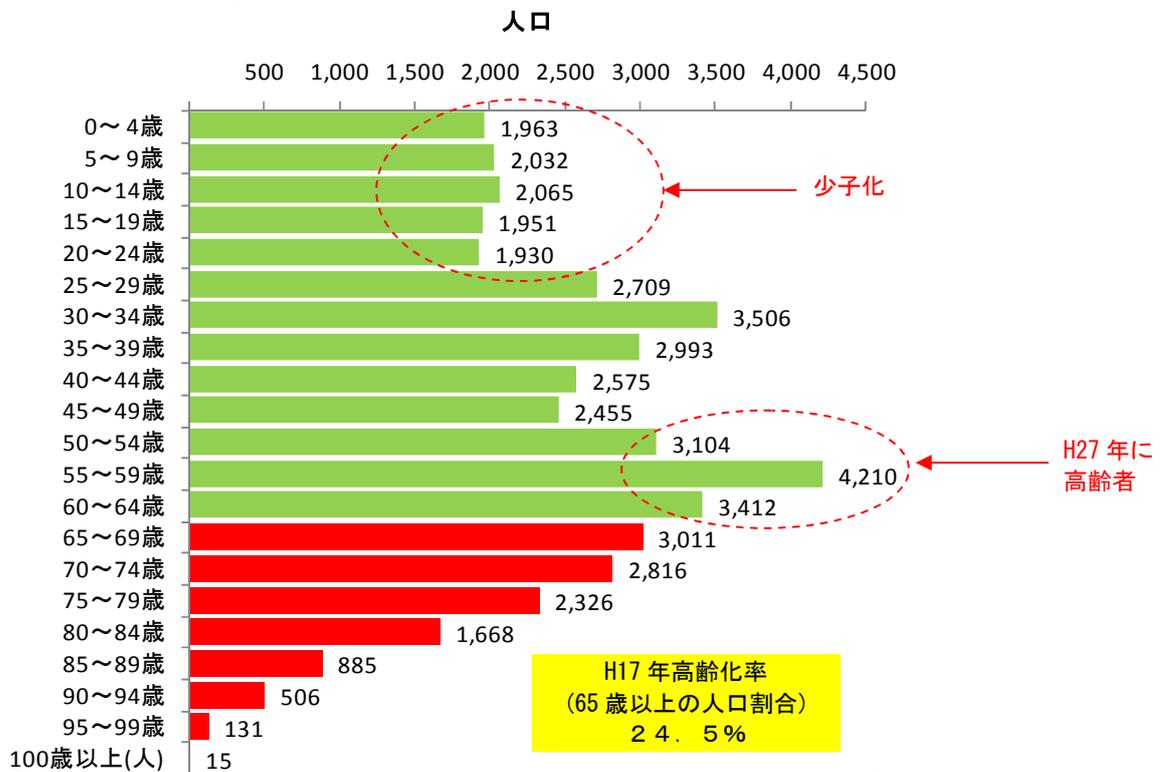
- ・魚津市では世帯数が増加にある一方で、人口は年々減少。
- ・年齢層別の人口を見ると、高齢化率は24.5%と4人に1人が高齢者。
- ・少子化が進む中で、現在人口が多い50歳～64歳が、これから高齢者になると、さらに高齢化が進展。

〔魚津市の人口推移〕



資料) 国勢調査

〔魚津市の年齢層別人口〕

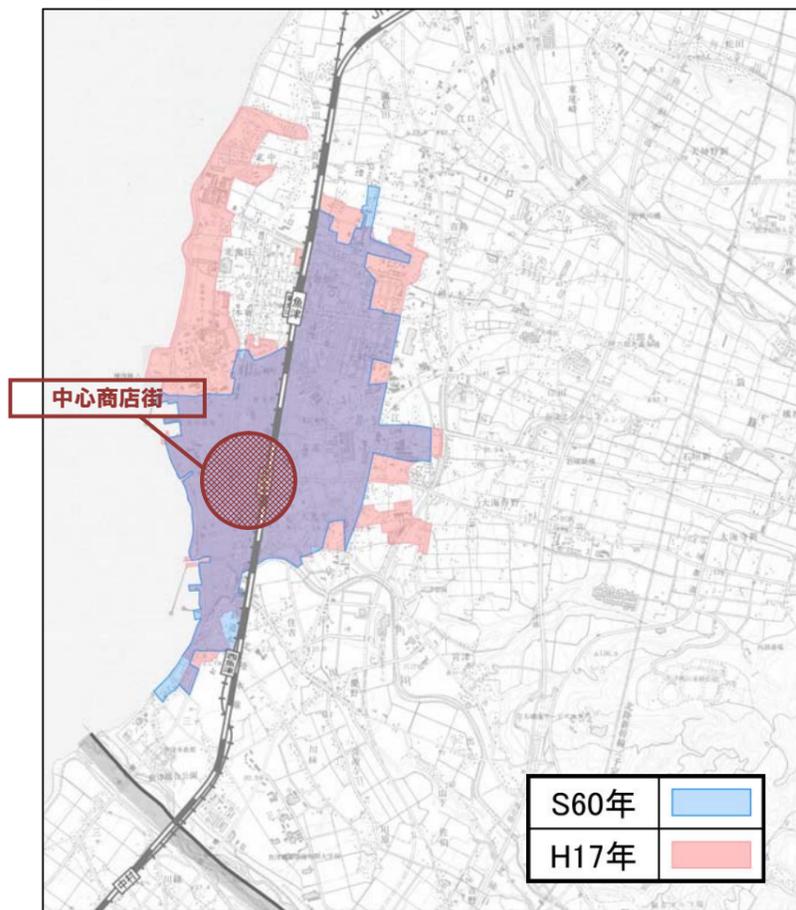


資料) H17年国勢調査

### 4.3 主要施設の郊外立地と中心市街地の衰退

- ・D I D地区は拡大傾向にあり、駐車場の確保が可能でマイカー利用に便利な郊外へ主要施設が立地する傾向にある。
- ・郊外型の大規模小売店舗への買い物客の流入により中心市街地の空洞化が進んでいる。

〔DID 地区の拡大状況〕



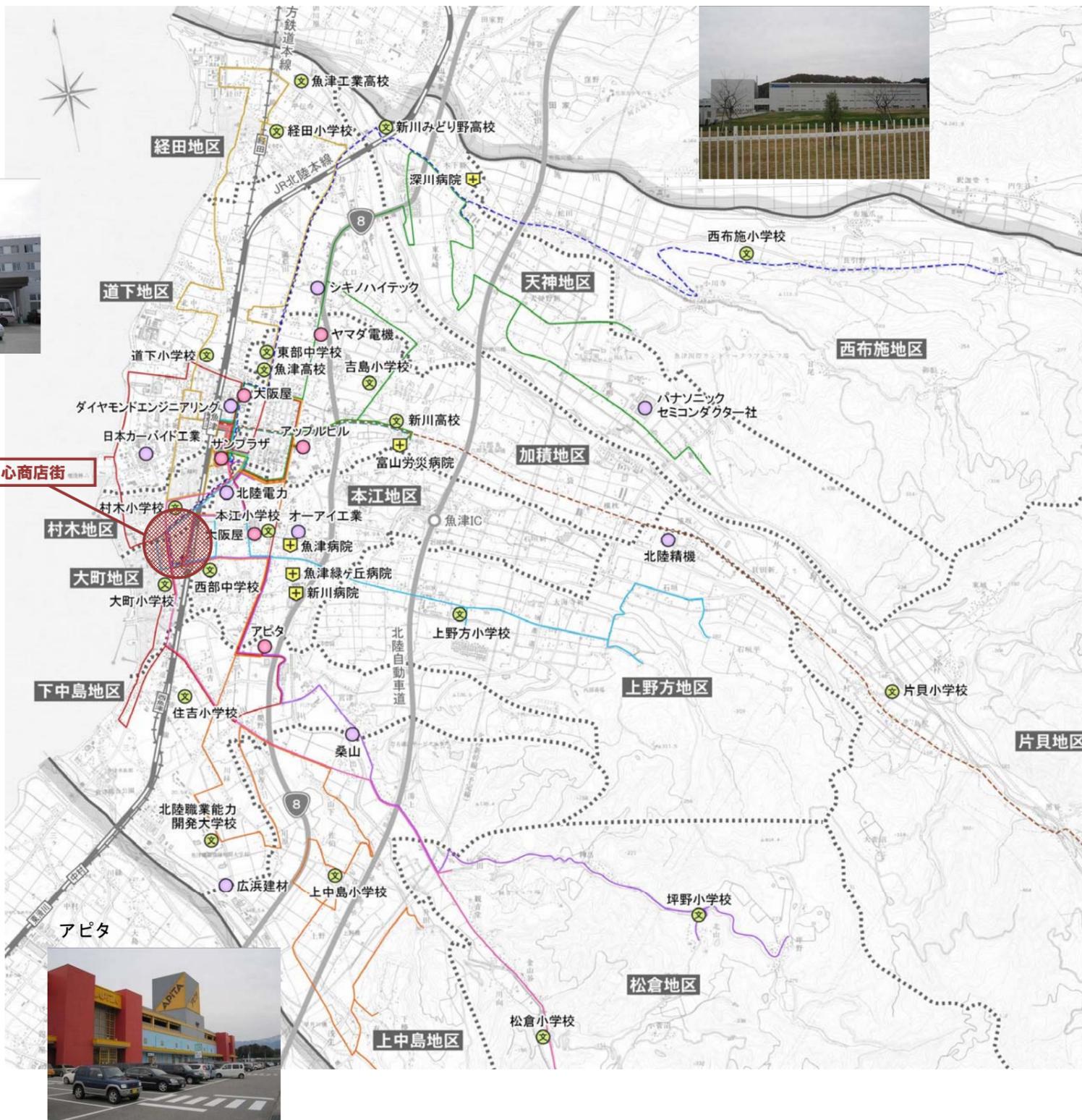
資料) 国勢調査

〔シャッターが目立つ電鉄魚津駅周辺の中心商店街〕



※D I D地区(人口集中地区)とは  
人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の境域内で互いに隣接して、それらの隣接した地域の人口が5,000人以上を有するこの地域を指す。

〔商業施設、医療施設、教育施設、大規模企業の位置〕



パナソニック工場



富山労災病院



#### 4.4 数年後に迫った北陸新幹線(長野～金沢間)の開業

- ・北陸新幹線長野駅～金沢駅間は、平成26年度の開業を目指して、現在建設中。
- ・開業すると、富山駅～東京間の所要時間が、現在約3時間(特急利用)に対して、新幹線利用の場合、約2時間(1時間短縮)で移動でき、ビジネスや観光レジャー面などでの大きな効果が期待される。
- ・一方で、北陸新幹線開業後は、並行するJR北陸本線は第3セクター(国や地方公共団体と民間が合同で出資・経営する企業等)で運営することとなり、新幹線利用への転換と在来線の特急・快速電車の廃止が予想され、利用者の減少が見込まれる中で、並行在来線の存続に向けて、新たな取り組みが求められている。

〔北陸新幹線ルート〕



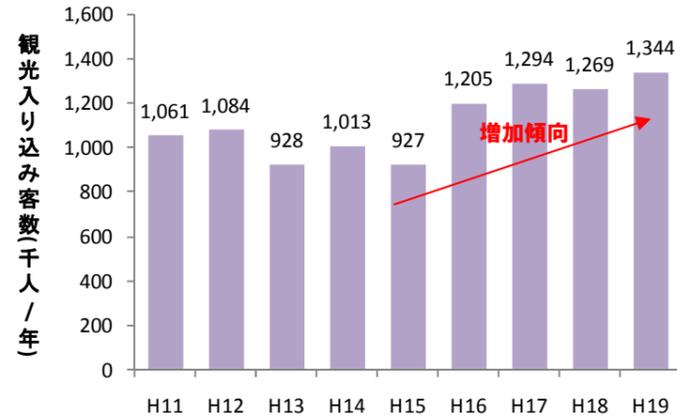
#### 4.5 増加傾向にある観光入り込み客数

- ・魚津市は蜃気楼の街として富山を代表する観光地であり、関連した観光施設が海沿いに立地。天神地区は最も観光入り込み客数が多い金太郎温泉がある。
- ・近年、魚津市の観光入り込み客数は増加傾向にあり、富山県全体の伸び率に比べ、高い伸びを示している。

金太郎温泉



〔魚津市の観光入り込み客数の推移〕



資料) 魚津市商工観光課資料

	富山県全体	魚津市
H11年	26404	1,061
H19年	28048	1,344
伸び率(H19/H11)	1.06	1.27

入り込み客数単位: 千人/年

〔主な観光施設・イベントの入り込み客数〕

観光施設・イベント	観光入り込み客数(人/年)
魚津水族館	143,537
埋没林博物館	53,597
ミラージュランド	298,118
歴史民俗博物館	4,026
金太郎温泉	460,762
海の駅蜃気楼	188,296
魚津まつり	70,000
夕日のページェント	3,000
しんきろうマラソン	4,200
戦国のろし祭り	3,000
魚津神社祭礼	25,000
しんきろう展望地	60,600

資料) 魚津市商工観光課資料

〔魚津市の主な観光施設の位置〕

ありそドーム



魚津水族館



## 4.6 高齢者の交通事故対策

- ・平成 21 年 6 月の道路交通法の改正に伴い、75 歳以上の方の免許更新の際に講習予備検査が導入され、運転が危険と判断された高齢者のマイカーに替わる移動手段の確保が、今後求められるものと考えられる。

### 【道路交通法の改正(平成 21 年)】～高齢運転者対策～

- ・ 75 歳以上の方の免許更新の際に講習予備検査(認知機能検査)を導入
- ・ 記憶力・判断力の評価結果に応じて、きめ細かな指導を実施。
- ・ 高齢者の交通安全性向上に期待。

(公共交通への影響) 運転が危険と判断された高齢者のマイカーに替わる移動手段確保が必要